

成長・貢献・感謝

羽地中学校
学校だより 70 号
R1. 7. 16

笑顔のリレー バトン対決

10日(水)、満を持して開催された第72回運動会 特別編、2・3年学級対抗リレーは、見所満載のバトンパスリレーの勝負であった。学級全員が走るリレーでは、流れ



るようなバトンパスが勝敗を決める。バトンパスを制するものはリレーを制すだ。
そのバトンパスは、基本的に右手に持って「ハイ」と合図して渡す。次の走者は、合図とともにバトンが手にあった瞬間にしっかりと左手で握り、右手に持ち替えるのが通常だ。
バトンを落とすと失格になる場合があるので、決して落とすはならない。
2・3年学級対抗リレーの決着は、3年生の部で1位3年2組さん、2位3年1組さんでした。2年の部では、1位2年1組さん

運動会

2位2年3組さん、3位2年2組さんとなりました。これで運動会のリレー対決の決着がつかまりました。みなさん、お疲れ様でした。

夏休みから全体的な陸上の練習が始まります。球技と違って、陸上は自分との戦いですね。努力して練習を積み重ねて、タイムが縮まったり、距離や高さが伸びたりすると嬉しいし、やりがいもあります。走ることは、体力の向上にもつながります。自分の力を陸上で試してみよう。



大地を蹴る

きれいなフォーム



忙しいからといって手を抜いたり、やめたりするわけにはいかない。もし忙しいからというだけで走るのをやめたら、間違いなく一生走れなくなってしまう。走り続けるための理由は、ほんの少ししかないけれど、走るのをやめるための理由なら大型トラックいっぱいぶんはあるからだ。僕らにできるのは、その「ほんの少しの理由」をひとつひとつ大事に磨き続けることだけだ。暇をみつけては、せつせとくまなく磨き続けること。
村上春樹さんの名言